



第6学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料から読み取ったことを社会的事象や既習事項に関連付けて多角的に考えることに課題がある。ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習問題に対し、「資料のどこからそう思ったのか」問うことで、人々の工夫や努力、社会の動き等を考えさせると共に、意見の交流を活動に取り入れることで、友達の考えと自分の考えの相違点を知る時間を設ける。ア</li> </ul>	通年	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料情報を読み取ることは概ねできているが「社会的事象の見方・考え方」に着目して読み取り、まとめることに課題がある。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決に向けて必要な情報は何か資料を読み取る際に視点を明確にすることで読み取りの見通しをもたせる。イ</li> </ul>	通年	

<p><b>■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について</b></p> <p>3年： ロイロノートを活用して、資料を読み取ったりまとめたりする活動を行う。自分で情報を取捨選択することで進んで学習する力を育てていく。【重点：個別】</p> <p>4年： ICT 機器で資料を提示したり、必要な情報を調べたりする場面を積極的に設ける。【重点：個別】</p> <p>5年： ロイロノートを使い、考えの共有や比較をする場面を意図的に設定する。また、めあてを児童の気付きや疑問などから設定する。【重点：協働】</p> <p>6年： 調べたことを基に、ロイロノートを活用して、考えを共有することで、友達のよい所を自分の考えに取り入れることができるようにする。【重点：協働】</p>	<p><b>■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について</b></p> <p>3年： 単元の始めに学習問題を設定することで、見通しをもって学習に取り組むとともに、授業の終わりや新聞のまとめ等で振り返りを書くことで自己の学びの深まりを認識できるようにしていく。</p> <p>4年： 学んだことを自分事として考え、日常生活と関連付けて調べたり表現したりすることができるようにする。</p> <p>5年： 他の単元との関連に気付けるように促し、広い視野で社会の動きが捉えられるようにする。また、学習感想を書かせることで、学習内容を振り返らせる。</p> <p>6年： めあてに対するまとめを自分の言葉で書かせる。その際、授業で扱ったキーワードに着目させる。また、それを全体で共有する。</p>
--	--